

## 文化・芸術



「展示室3-1」

企画展「The日本・画一大川美術館  
のコレクションを中心に」から

### 〈名画の扉〉

藤谷雅春さんは19

12年、東京に生まれ、

東京美術学校（現東京

芸術大学）を卒業。結

婚を機に桐生に移り、

群馬県美術展常任理

事、桐生市文化財調査

員も務めました。

藤谷和春さんは、雅

春さんを父に54年桐生

市境野町に生まれ、東

京芸術大学日本画科卒

業。ともに伝統的な和

紙に岩絵の具の技法

で、風景、花鳥画の中

心に、対象を真つぐ

見つめた作品を描きま

した。

雅春さんは、華やか

ながらも穏やかな色彩

の画面が広がっていま

す。制作において心の

素直な表れを大切にし

ているという和春さん

は、日本の原風景や異

国の風景なども題材と

し、深い青や緑を用い

た鮮やかな色彩が印象

的です。

本展では、父子の作

品を一室でご紹介して

います。第2部「桐生

の日本画家たち」でご

覧ください。（大谷）